

麒麟ビバレッジ 2019年3月販売概況レポート

1. 麒麟ビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	101%

- ・清涼飲料市場全体は単月前年比 98%、累月前年比 100%となった。
- ・当社は単月前年比 101%で着地。
- ・生茶は、量販チャンネルが好調に推移したものの、CVS チャンネルと自販機チャンネルが伸び悩み、単月前年比 95%
- ・午後の紅茶は、主力4品（ストレート、ミルク、レモン、おいしい無糖）の好調に加え、新商品の「ザ・マイスターズ ミルクティー」の好調なスタートにより、単月前年比 112%
- ・ファイアは、CVS チャンネルでのアイテム数減少に加え、自販機チャンネルの減少トレンドにより、単月前年比 93%
- ・炭酸飲料は、「麒麟レモン」が好調に推移し、単月前年比 108%

以上